「小学校学習指導要領（平成29年告示）解説　総則編」（文部科学省 平成29年7月）では、「児童に知・徳・体のバランスのとれた『生きる力』を育むことを目指すに当たっては、各教科等の指導を通してどのような資質・能力の育成を目指すのかを明確にしながら教育活動の充実を図ること、その際には児童の発達の段階や特性等を踏まえ、『知識及び技能』の習得と『思考力、判断力、表現力等』の育成、『学びに向かう力、人間性等』の涵養という、資質・能力の三つの柱の育成がバランスよく実現できるよう留意すること」と示されています。

このことをふまえ、あなたは、小学校教員としてどのような授業づくりを行いますか。上記、資質・能力の三つの柱をバランスよく育成するための具体的な授業づくりの工夫について、「主体的・対話的で深い学び」の視点に基づいて500字程度（450字以上550字以下）で述べなさい。

※横書きで記入のこと

100

200

300

400

500

600

※何も記入しないでください。